

近畿地区3拠点 合同フォーラム

平成30年度

日時：平成31年1月25日（金）17:00～19:30

場所：大阪市立大学医学部附属病院 5F 講堂
（大阪市阿倍野区旭町1-5-7）

定員：100名（入場料無料）



総合司会：7大学連携個別化がん医療実践者養成プラン TF2 教育イノベーション委員長
大阪市立大学大学院医学研究科 教授 川口 知哉

開会のあいさつ

17:00～17:05

大阪市立大学大学院医学研究科 研究科長
大畑 健治

第1部 多職種で取り組む今後のがんゲノム医療 17:05～18:15

司会：
7大学連携個別化がん医療実践者養成プラン 事業推進責任者
近畿大学医学部 教授 中川 和彦

■「多職種によるがんゲノム医療」講演
近畿大学大学院総合理工学研究科 理学専攻 教授 田村 和朗

■各拠点からの代表者（多職種）による
パネルディスカッション

拠点：7大学連携個別化がん医療実践者養成プラン
大阪市立大学大学院医学研究科 臨床腫瘍学 特任講師 金田 裕靖
近畿大学大学院総合理工学研究科 理学専攻 教授 田村 和朗

拠点：ゲノム世代高度がん専門医療人の養成
大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 分子病理学 教授 山本 浩文
兵庫県立大学大学院看護学研究科 がん看護学 准教授 川崎 優子

拠点：高度がん医療を先導するがん医療人養成
滋賀医科大学大学院医学系研究科 薬剤学 教授 寺田 智祐
京都大学大学院医学研究科 腫瘍薬物治療学講座 准教授 松本 繁巳

Closing remark：
ゲノム世代高度がん専門医療人の養成 事業推進責任者
大阪大学大学院医学系研究科 教授 小泉 雅彦

第2部 次世代がん専門医療人養成セミナー ～将来のがん治療を担う人材のためにがんプロの魅力をいかに伝えるか？～ 18:25～19:25

司会：
7大学連携個別化がん医療実践者養成プラン
大阪府立大学大学院看護学研究科 教授 田中 京子

■「近大拠点における
がんプロ院生リクルートに関する取組」
7大学連携個別化がん医療実践者養成プラン 事務局長
近畿大学医学部附属病院臨床研究センター 教授 福岡 和也

■各拠点からの教員・大学院生によるパネルディスカッション
「なぜがん専門医療人を目指したのか」

拠点：7大学連携個別化がん医療実践者養成プラン
大阪市立大学大学院医学研究科 呼吸器内科学 教授 川口 知哉
大阪市立大学大学院医学研究科
多様なニーズに対応するがん薬物療法専門医養成コース 泉 源浩

拠点：ゲノム世代高度がん専門医療人の養成
大阪大学大学院薬学研究科 医療薬学分野 准教授 上田 幹子
大阪大学大学院薬学研究科 ゲノム創薬研究薬学コース 浦川 龍太

拠点：高度がん医療を先導するがん医療人養成
三重大学院医学系研究科 がん看護学分野 教授 辻川 真弓
三重県立総合医療センター がん看護専門看護師 酒井 美紀子
（三重大平成28年度修了生）

Closing remark：
高度がん医療を先導するがん医療人養成
三重大学コーディネーター
三重大学医学部附属病院がんセンター 病院教授 中瀬 一則

閉会のあいさつ

19:25～19:30

全国がんプロ協議会 会長
大阪国際がんセンター 総長／大阪大学大学院医学系研究科 特任教授 松浦 成昭

共催

■7大学連携個別化がん医療実践者養成プラン 近畿大学 大阪市立大学 神戸大学 関西医科大学 兵庫医科大学 大阪府立大学 神戸市看護大学
■ゲノム世代高度がん専門医療人の養成 大阪大学 京都府立医科大学 奈良県立医科大学 兵庫県立大学 和歌山県立医科大学 大阪薬科大学 神戸薬科大学
■高度がん医療を先導するがん医療人養成 京都大学 三重大 滋賀医科大学 大阪医科大学 京都薬科大学